

新聞の読み方を知る 山形新聞支社長が講演

新聞の読み方講座が、9月4日(水)に虹のプラザ「中会議室」で行われ、町内外の10人が参加しました。

これは、町立図書館が企画し、山形新聞尾花沢支社の協力を得て実施されたもので、支社長である木村敏郎氏が講師を務めました。

講座では、新聞の作られる過程についてや紙面を読む際には、記事の第一段落に注目してほしいなど、新聞の読み方についての講演が行われました。

参加者からは、若者の新聞離れについてどのように考えるかなどの質問がなされ、木村氏は「今はインターネットで情報を素早く知ることができるが、新聞の情報の正確性や内容がひと目でわかる一覧性など、情報に合った媒体を活用し、情報を収集してほしい。」と話しました。



1人・1団体にスポーツ大会 出場 激励金を交付

スポーツ大会出場激励金の交付式が、8月13日(火)と9月3日(火)に役場「応接室」で行われました。今回は、世界大会に出場した柴崎愛有さんと東北大会に出場する大石田BOOOSTに、庄司町長から激励金が手渡されました。庄司町長、本多教育長から激励のメッセージが贈られると、選手たちは次回大会などへの決意を語っていました。



氏名・団体名	種目	出場大会名
柴崎 愛有 (株式会社宮岡)	オリエンテーリング (スプリント、ミドルディスタンス)	2024世界大学オリエンテーリング選手権 (ブルガリア パンスコ)
大石田BOOOST	軟式野球	白川天狗山旗争奪第29回東北関東選抜壮年軟式野球大会 (福島県白河市)

山形県老人クラブ連合会表彰 2人・1団体が受賞

山形県老人福祉大会において、以下の皆さんが表彰等を受けました。地区における老人クラブ活動の発展に寄与した功績等に対して表彰されたものです。大変おめでとうございます。

- 老人クラブ育成指導功労賞**
大沼 博明さん(鷹巣)
五十嵐 恭也さん(仲通)
- 優良老人クラブ表彰**
朝日町老人クラブ(会長 伊藤久夫さん)



町長コラム

「次世代へ虹をかける」

『あまのまがら』



こんにちは！この度大石田駅待合所に本棚「えきとしよ」を開設しました。特に手続きも要らず、自由に本を借りられます。山形市とも協定を結び、山形駅内に設置している「本のひろば」で借りた本を大石田駅で返却ができ、逆に大石田駅で借りた本も山形駅で返却できるようになっております。電車通学、通勤の方々が本に親しむきっかけになってもらえればと思います。

さて、本つながりの話になりませんが、最近読んだ本の中でネイティブ・アメリカン(アメリカ合衆国の先住民の総称)の教えが心に残ったので紹介します。

「あなたが生まれたとき、あなたは泣いて、周りの人達は笑っていいでしょう。だから、あなたが死ぬときは、あなたが笑って、周りの人達が泣くような人生を歩みなさい。」というコトバでした。もう読んだ瞬間から目頭が熱くなりました。

また、中国の哲学者「孟子」の『君子の三楽』というコトバも心に残りました。君子の人生の楽しみを3つ伝えていきます。1つ目は家族が息災(健康)であること。2つ目は天や人に恥じない生き方をすること。3つ目が次世代の英才を教育することだそうです。家族を想い、恥じない生き方をし、次世代の為に汗を流す、理想的な人生だと思いました。

2つのコトバを紹介しました。どんな人生が幸せなのか人それぞれだと思いますが、「えきとしよ」が人生の中で心に残る本との出会いの場になってもらえれば嬉しいですね。

大石田町長 庄司 中